

2023年（令和5年）度

特定非営利活動法人 サインポスト

第 XIII 期 事業報告

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5月に「5類」移行にしたことを機に、徐々にNPO法人の活動やイベントも行いやすい環境が戻ってきました。弊法人では事務局支援を軸としながらも、メンバーが得意分野で協力を呼びかけながら複数のNPO法人に関わることが出来ました。また財団法人の設立支援などで以前より関わりのある阪神大物地区「タウンハウス」は定期利用も許され、今後の活用の可能性を模索しています。

## ◎ 事業

### 1. NPO・社会企業等に対する各種支援事業

#### ■事務局支援

NPO法人等の運営における多岐にわたる、様々な困りごとのサポートを今年度も実施しています。

「団体の成長とともに実感していくこと」を目標に、経験豊富なNPOの運営支援コーディネーターが、定期的に団体を訪問、または随時相談連絡を受けています。NPOの運営に関する「貴団体の参謀」としてアドバイスをを行いまたは運営をサポートし、事務局の負担を軽減できるよう今後も取り組んでいく予定です。

#### (1) 特定非営利活動法人J-heritage

近年の税制改正に伴う税理士による説明、その要約した解説など事務局の煩雑化に対応したサポートを行っています。インボイス、定額減税さらには法人自体の事業規模の拡大から、これからの事務局サポートに対応できるさらなる事務的な知識を身につける必要があります。

6月23日(金)

特定非営利活動法人J-heritage 定期総会 弊法人より2名出席

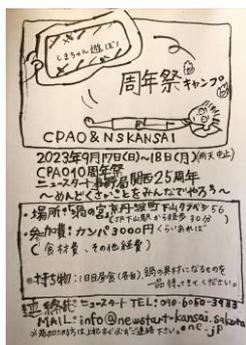
@法人事務所・集会所(神戸市)



### 2. 各種団体の協働交流支援事業

#### (1) 「CPAO10周年&ニュースタート事務局関西25周年～めんどくさいことをみんなでやろう～」 9月17日(日)～18日(月祝)

以前に弊法人が事務局支援をおこなっていた特定非営利活動法人「ニュースタート関西事務局(大阪府認証)」とその協力団体で生活困窮を抱える世帯の子どもたちを対象に、こども食堂や生活支援を行っている認定NPO法人CPAO(PST基準・大阪市認証)がそれぞれ25周年と10周年を迎えるのを記念し、周年祭を合同で行いました。その会場となった京丹波市のスペース「渦の宮」の幹旋や当日の手伝いに参加しました。



6月26日（月）

特定非営利活動法人ニュースタート事務局関西 定期総会 弊法人より1名出席  
@富田公民館（大阪府高槻市）

## （2）コモンズ大学院の遠足企画

NPO法人「ニュースタート事務局関西」のメンバーが主催する「コモンズ大学院」はカフェコモンズ（大阪府高槻市）が同市内で新しい拠点を構えることになり、コモンズ大学院は終了しました。引続き弊法人では企画の持込などを行っています。

11月20日（月）

コモンズ大学院の遠足企画

「阪神北大阪線の廃線跡を歩く」

今回は大阪市北区の天神橋筋六丁目から福島区野田を結んでいた路面電車「阪神北大阪線」の廃線跡をたどります。1975年（昭和50年）に61年間（1941年／大正3年開業）の歴史を終えた廃線跡は現在もわずかにその痕跡を見ることが出来ます。（告知案内より）（参加者6名）

（一昨年度12月に行いました、南海平野線の廃線跡に続いて2回目の企画となります）



「免許維持路線」と呼ばれる後継の阪神バス「北大阪線」が2023年12月に廃線となりました。

## （3）国府コミュニティーセンター meet 神戸生活創造センター交流会

2月10日（10時～16時）

「おかんアート」をキーワードに、老若男女が協働して展覧会を企画・運営し、他地域の活動主体を応援する活動を行っている「下町レトロに首っ丈の会」と、兵庫県立神戸生活創造センターの活動グループ合同展示会「下町アラモード」にて、兵庫県豊岡市の創作系グループ「国府コミュニティーセンター創作グループ」と「首っ丈の会」のつながりから、会期中に同グループの作品展示と国府から創作グループが来館し、新長田のソウルフードの“そばめし”をふるまい展示団体間の交流会を実施。交流会でのケータリング食材の提供を弊法人が行いました。

実施場所：兵庫県立神戸生活創造センター・キッチン

主催：兵庫県立神戸生活創造センター  
下町レトロに首っ丈の会

参加人数32人



## （4）へそでちゃ

3月17日（日）

お披露目会

カフェコモンズから独立し、あらたな拠点として「へそでちゃ」が同市内に開店しました。会議への参加や、以前にコモンズで行っていた「郷土料理の会」も再開しています。

## 3. ICT等を活用した地域活性化事業

今年度実施なし

#### 4. 講師派遣および研修コーディネート事業

今年度実施なし

#### 5. 就労支援事業

今年度実施なし

#### 6. 文化・芸術の振興を図る事業

##### ■関奇ツ類

近畿、関西地方を中心に寺社仏閣、地域、集落で行われている「奇祭」や特殊な伝統行事さらには不思議なモノを「まちあるき」感覚で一緒に見て考える、ツアーイベントです。本年度より各地の伝統行事、祭祀が一般の観客も観覧できる形式で再開はじめています。イベントとして広く声をかける企画は行いませんでしたが、弊法人のメンバーで下見もかねて参加しました。( )内は同行者数。



9月30日(土)

「エイサー・道じゅね」(兵庫県尼崎市)(4名)

12月17日(日)

「春日若宮おん祭・御旅所祭」(奈良県奈良市)(6名)

2月4日(日)

「おんだ祭」飛鳥坐神社例祭(奈良県明日香村)(4名)

2月6日(火)

「御燈祭」神倉神社(和歌山県新宮市)(5名)

2月27日(火)

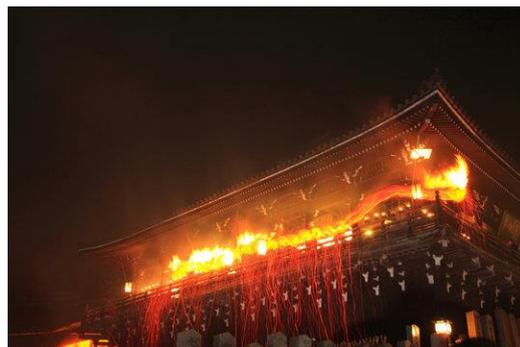
「まつりと」キャノンギャラリー50周年企画展

奇想民俗博物館(2名)

会場:キャノンギャラリー大阪(大阪市北区)

3月6日(水)

「修二会」東大寺二月堂(奈良県奈良市)(2名)



##### ■阪神大物「タウンハウス」での企画

4月17日(月)

「～YMOnight～」

一昨年度の1月に高橋幸宏さんが、3月には坂本龍一さんが亡くなり、YMOのメンバーのうち2人がこの世を去りました。高橋幸宏追悼の同好会に続き、その功績をたどる鑑賞会～同好会を行いました。会場は弊法人が以前に財団法人の設立支援などでたずさわっていた阪神大物地区のアワハウスの新拠点「タウンハウス」です。

参加費:1000円 参加人数:10名



3月19日(火)(19時～21時)

20世紀周辺音楽紀行～気軽にフランク・ザッパ入門～

20世紀周辺音楽紀行と題して世間の偏見と無関心にさらされている音楽を紹介していくシリーズの第一回。アメリカの現代音楽家フランク・ザッパ氏を取り上げ音源と映像を中心に紹介しました。

第一部 「ザッパの音楽について」～ザックリザッパ音楽分類～ザッパのお師匠さんたち～  
ロックと歌謡曲とザッパ

第二部 「ザッパライブの魅力」マニアでなくても楽しめるライブ～おもしろエピソード

参加費:500円 参加人数5人

## 7. 震災復興支援事業

11月14日(火)

「福島の間～笑顔と地域課題解決のために～」@朝日カルチャー中之島教室

話題提供:鈴木和隆さん(うつくしまNPOネットワーク理事、事務局長)

受講生として参加しました。(弊法人より2名受講)

## その他 事務局関連

月に一回ペースで意見交換、ミーティングを行いました。

6/20(火) 定期総会(2022年度の事業報告@阪神大物アワハウス)

8/27(日) @中崎町コモンカフェ

9/19(火) @西宮北口

10/10(火) @阪神大物アワハウス

## 活動計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

単位(円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員会費	8,000	
賛助会員会費		8,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	15,126	
ボランティア受入評価益		15,126
3. 受取助成金等		
受取民間助成金		
4. 事業収益		
(1)NPO各種支援事業	132,000	
(2)各種団体の協働交流支援事業	0	
(3)ICT等を活用した地域活性化事業	0	
(4)講師・研修コーディネート事業	0	
(5)就労支援事業	0	
(6)文化・芸術の振興を図る事業	10,000	
(7)震災復興支援事業	0	
計		142,000
5. その他収益		
受取利息		
雑収益		
経常収益計		165,126
II 経常費用		
1. 事業費		
(1)人件費		
給料手当		
ボランティア評価費用		
法定福利費		
人件費計		0
(2)その他経費		
諸謝金	114,445	
旅費交通費	6,750	
印刷製本費	500	
会場費	6,000	
寄付(支払)	2,500	
消耗品費	8,741	
その他経費計	138,936	
事業費計		138,936
2. 管理費		
(1)人件費		
給料手当		
法定福利費		
人件費計		
(2)その他経費		
通信運搬費	470	
什器備品費	3,990	
会場費	5,000	
その他経費計	9,460	
管理費計		9,460
経常費用計		148,396
当期正味財産増減額		16,730
前期繰越正味財産額		147,612
次期繰越正味財産額		164,342

## 貸借対照表

令和 6年 3月 31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
手元現金	145,602		
未収金	132,000		
流動資産合計		277,602	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			277,602
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	113,260		
流動負債合計		113,260	
2. 固定負債			
固定負債合計	0		
負債合計			113,260
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		147,612	
当期正味財産増減額		16,730	
正味財産合計			164,342
負債及び正味財産合計			277,602

## 財産目録

令和 6年 3月 31日現在

(単位：円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金			
手許現金	121,741		
三井住友銀行	23,861	145,602	
未収金	132,000	132,000	
<b>流動資産合計</b>		<b>277,602</b>	
<b>2. 固定資産</b>			
(1)有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
<b>固定資産合計</b>		<b>0</b>	
<b>資産合計</b>			<b>277,602</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金			
謝金	113,260		
前受助成金			
短期借入金			
<b>流動負債合計</b>		<b>113,260</b>	
<b>2. 固定負債</b>			
長期借入金			
<b>固定負債合計</b>		<b>0</b>	
<b>負債合計</b>			<b>113,260</b>
<b>正味財産</b>			<b>164,342</b>

## 計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2011年7月20日 11月20日一部改正NPO法人会計基準協議会)によっています

(1)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科目名	1. NPO支援	2. 協働交流	6. 文化芸術	事業部門計	管理部門計	合計
I 経常収益						0
1. 受取会費						0
正会員会費					8,000	8,000
2. 受取寄附金						0
受取寄附金		10,136	0	10,136	4,990	15,126
3. 事業収益	132,000		10,000	142,000		142,000
経常収益計	132,000	10,136	10,000	152,136	12,990	165,126
II 経常費用						0
(1)人件費						0
人件費計						0
(2)その他経費						0
諸謝金	113,260		1,185	114,445		114,445
旅費交通費	5,040	1,710		6,750		6,750
通信運搬費					470	470
印刷製本費	500			500		500
会場費			6,000	6,000	5,000	11,000
支払寄付金		2,500		2,500		2,500
機器備品費					3,990	3,990
消耗品費		5,926	2,815	8,741		8,741
その他経費計						0
経常費用計	118,800	10,136	10,000	138,936	9,460	148,396
当期経常増減額	13,200	0	0	13,200	3,530	16,730

3. 使途等が制約された寄附等の内訳

使途等が制約された寄附等の内訳は以下の通りです。

(単位:円)

当法人の正味財産は164,342円ですが、その内使途が制約されているものはありません。

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
協働交流事業	0	10,136	10,136	0	会場までの交通費、相手NPOへの寄付、消耗品の提供に使用しました。